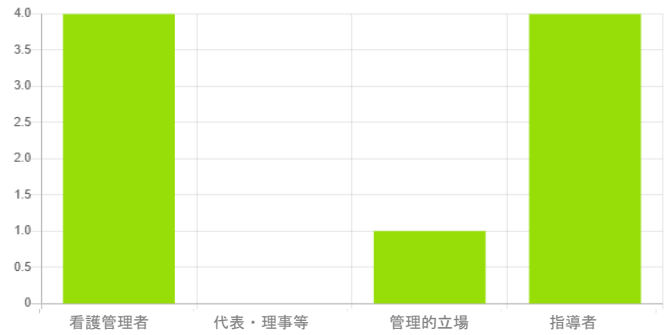
令和 8 年度 第 2 回 訪問看護師指導者育成研修会アンケート結果

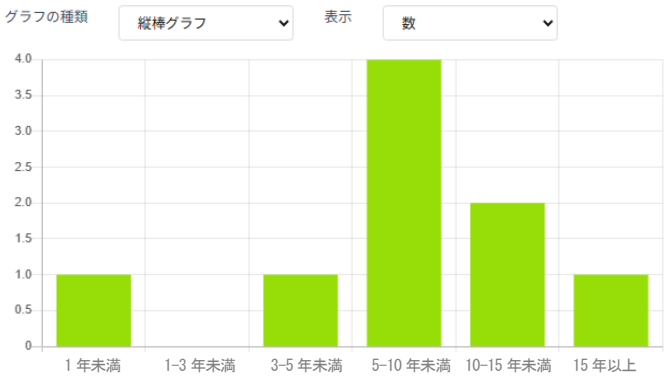
開催日時：令和 8 年 10 月 20 日（火） 13:00～16:30、 参加者：15 名、回答者：9 名、回収率：60.0％

1．役職・経験年数及び所属施設について

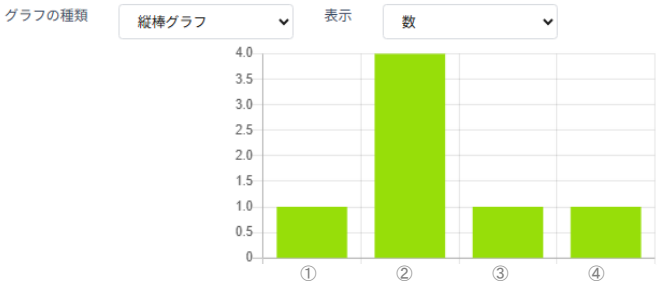
Q.1: 立場（複数回答可）



Q.2: 訪問看護師としての経験年数

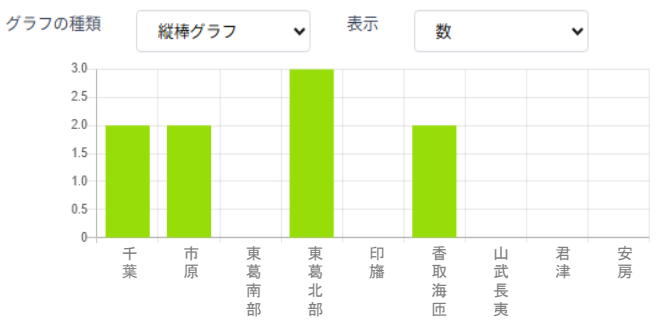


Q.3: 所属施設

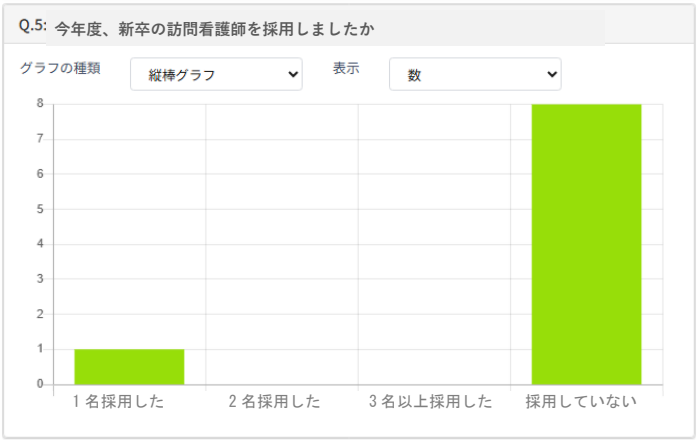


① 法人内に医療系の施設を併設した訪問看護ステーション
② 法人内に医療系以外の施設を併設した訪問看護ステーション（行政含む）
③ 併設施設はない独立型の訪問看護ステーション
④ 医療機関からの訪問看護（訪問看護室等）

Q.4: 所属施設の所在地（2 次医療圏別）

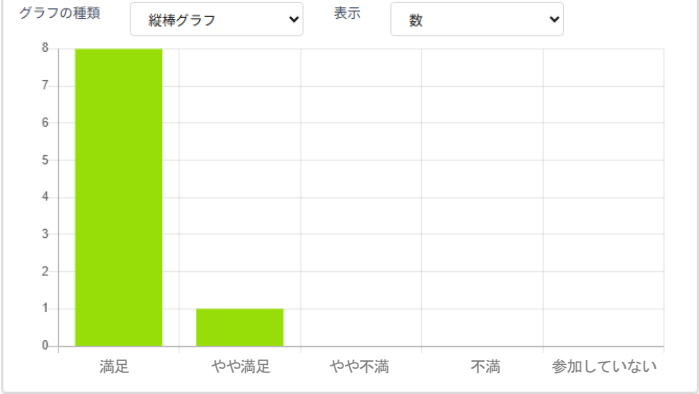


Q.5: 今年度、新卒の訪問看護師を採用しましたか

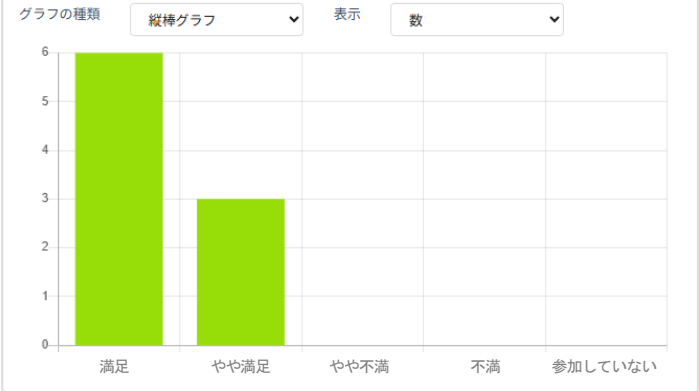


2．研修の満足度について

Q.6: 【講義】訪問看護における人材確保と育成について

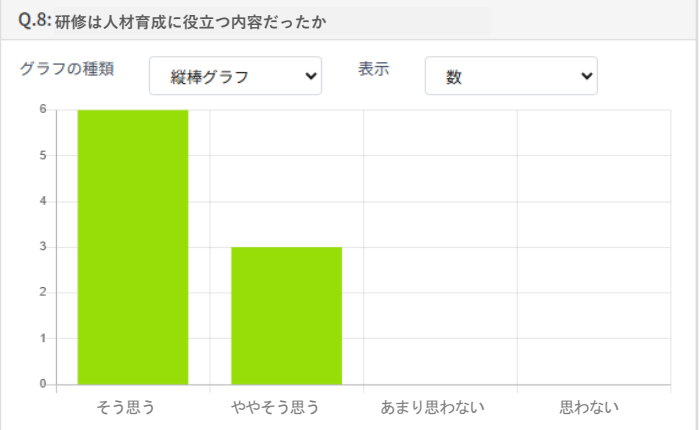


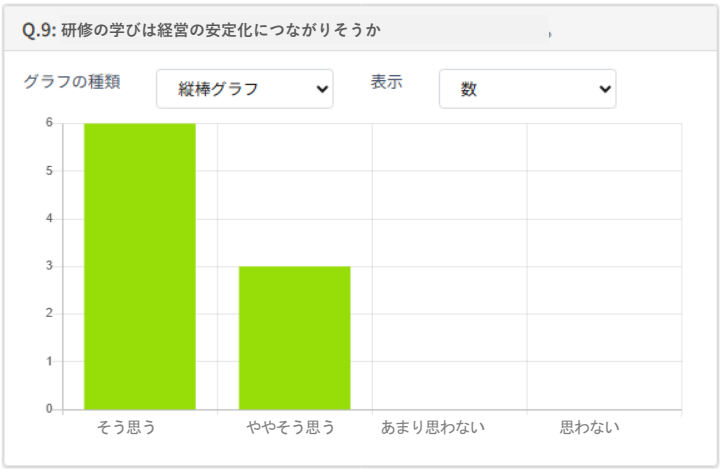
Q.7: 【意見交換】グループディスカッション

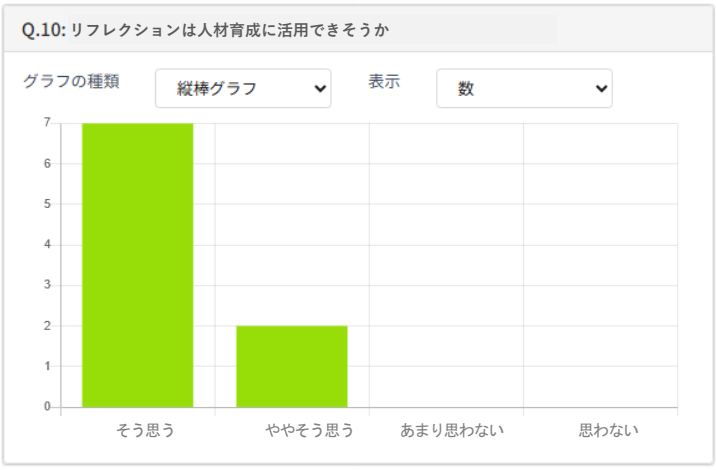


3．経営安定化に向けた研修の効果について

Q.8: 研修は人材育成に役立つ内容だったか







Q8～10 のように回答した理由（100 文字以内）

- スタッフでも SWOT 分析をすることで、色々な視点からの意見を集約できると思ったから。
- 改めて事業所の現状を整理し、強みを活かしながら課題に取り組むことの大切さを感じた。今後はスタッフと一緒に意見を出し合い、働きやすい環境づくりから人材の定着につながる取り組みを考えていきたい。
- 特性を掛け合わせたクロス SWOT 分析でより具体的な方向性を導き出すことが可能になり、視野が広げられた。
- SWOT 分析を活用することにより、スタッフとの連携や思いの共有、目標の明確化につながると感じた。また、客観的に見た現在の自施設の状況把握にもつながると感じた。是非、取り組んでいこうと思う。
- SWOT 分析は初めての経験だった。ぜひ強みと弱みをスタッフ一緒に実施してみたい。 人事評価の参考にさせていただこうと思う。
- 他ステーションの管理者とのディスカッションを通し、実態を知る事ができた。人材育成については特に興味があり、当ステーションでも看護学生の実習を受け入れるようになったので、学びになった。
- 人材確保・育成や事業所運営について考える機会となり、SWOT 分析を通して自事業所の強みや課題を整理できた。今後の人材育成や運営の見直しに活用していきたい。

4．研修全体の感想やご意見など

- 本日の学びを日々の実践に活かしていきたいと思う。
- 人員確保をしても定着が難しく訪問看護のニーズがあっても、自分たちがそのニーズに答えられない状況である。事業所として地域に残れるようスタッフ皆で考えてみたい。
- 管理者としての役割や立ち振る舞いなどを学ぶことができた。引き続き、当ステーションの強みを発揮し、地域医療に貢献していきたいと思う。
- 人材確保・育成について改めて考える良い機会となった。グループディスカッションを通して他事業所の考え方にも触れることができ、今後の取り組みに活かしていきたい。